学校番号	T0104

令和３年度　公民科

教科	公民	科目	政治経済（通信）	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「政治経済」（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

各国の政治体制のあり方や国際経済のしくみなどについて正しい知識を得たうえで国際的な観点から問題点や解決法について考えられる力を身につけてほしい。
その他、ニュースや新聞なども活用し、身近な事例なども取り上げながら、政治や経済に関する興味・関心を持たせたい。

2　学習の到達目標

・現代社会における政治や経済、国際関係などについて客観的に理解する
・国際社会におけるさまざまな課題について主体的に考察でき、公正に判断することができる

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	国際社会で起こるさまざまな事象に関して興味・関心を持ち、主体的にかつ積極的に学ぼうとする姿勢が見られる。	選挙制度や国際貿易体制などについて独自の視点で考察し、その考えを文章などで的確に表現することができる。	レポートにおいて、新聞・インターネットなどを用いて自分が必要とする情報を得ることができる。	日本・世界の政治のしくみや戦後の日本経済のあゆみについて正しい知識を得るとともに、問題の本質を理解できている。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート レポート	定期考査 ワークシート レポート	定期考査 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期(4月～9月)	民主政治の基本原理	・民主政治の成立 ・現代の民主政治 ・世界のおもな政治体制	○ ○	 ○ ○	 ○ 	○ ○	a:民主政治の成立や世界のおもな政治体制について興味・関心を持てている b:民主政治のあり方や各国の政治体制について自分なりの考えを持つことができる c:ファシズムに関する資料などから適切な情報を得ることができる d:民主政治の成立や世界の政治体制に関する正しい知識を身につけている	定期考査 ワークシート
	現代政治の特質と課題	・選挙と政治意識(レポート) ・世論と政治参加	○ ○	○ 	○ 	 ○	a:選挙のしくみや政党について主権者の立場から興味・関心を持てているか b:選挙のしくみや政党の公約から情報を得たうえで自分の意見を述べられているか c:レポート作成の過程で適切な資料を選び出すことができているか d:選挙のしくみや政治参加のあり方に関する正しい知識を得られているか	定期考査 ワークシート レポート
後期(10月～3月)	日本経済の発展と産業構造の変化	・経済再建から高度成長へ ・オイルショック後の日本経済 ・日本経済の現状	 ○ ○	 ○	 ○ 	○ 	a:日本経済の現状やバブル経済の状況などについて興味・関心を持てているか b:日本経済の現状について問題点を見出しそれに対する対策などを考え出せているか c:戦後の日本経済の様子についてＤＶＤなどから必要な情報を入手できている d:戦後の日本経済のあゆみについて、外国との関わりなどについて正しい知識を得られているか	定期考査 ワークシート

	国民経済と国際経済	・貿易と国際収支 ・地域主義の動き	○	 ○	○	 ○	a:為替のしくみについて、身近な例に触れながら興味・関心を持てているか b:地域主義の動きについてそのメリット、デメリットを考えられているか c:国際貿易について資料をもとに適切な情報を得られているか d:地域の経済連携協定について、どのような協定があるかに関する正確な知識を得られているか	定期考査 ワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。